

平成 29 年度 真喜良小学校サンゴ学習 年間スケジュール

真喜良小学校 5 年生 66 名 (1 組 33 名 2 組 33 名)

	予定月	予定活動場所	内容・アクティビティ	講師・協力者	学習段階	ねらい
第 1 回	5 月 19 日 (金) 5 校時	5 年生教室	「サンゴクイズ」 「どうなるコーラル」	わくわくサンゴ石垣 島	きっかけをつくる。	サンゴの生態を学ぶ。 興味を引き出す。
第 2 回	5 月 23 日 (火) 5・6 校時	視聴覚室 理科室	「お魚ビフォーアフター」 「生きているサンゴを 実際に見てみよう」	わくわくサンゴ石垣 島 八重山漁業組合	調べ学習	サンゴやそこに生息する 生き物への関心を高め る。
第 3 回	6 月 15 日 (木) 1 組 3・4 校時 2 組 5・6 校時	プール	シュノーケリング講習 「実際に泳いで探して みよう！」	わくわくサンゴ石垣 島	体験学習	海域でのシュノーケリ ングに向けて安全に活 動する為のスキルアッ プ。 泳ぎながら生き物を探 す目を養う。
第 4 回	6 月 21 日 (水) 午前中 (6 月 29 日 (木) 予備日)	フサキリゾート ホテル	シュノーケリング 水質調査デモンスト レーション フサキ海岸の環境	わくわくサンゴ石垣 島 フサキリゾートビレ ッジ	体験学習	身近な海の中を実際 に見て感じることで、自 分たちと海の繋がりや 問題について気づかせ る。
第 5 回	7 月 4 日 (火) 5・6 校時	5 年生教室	石垣での環境問題や取 り組みを紹介。 実際にグループでどん なことを発信してい るか話し合う。	わくわくサンゴ石垣 島	自分たちの地域の環 境 (海) を学ぶ。 振り返り、まとめ	地域の海と自分たちの 暮らしを結びつけて考 える 学習発表や授業参観に 向けて取り組み方、発 信の仕方を学ぶ。 夏休みの自由研究へつ なげる。
学習発 表会	11 月 2 日 (木) 5 校時	視聴覚室	校内・校外への発信		授業で学んだ事を校 内・校外へ発信して いく。	目的や意図に応じ、考 えたことやつたえたい ことを的確に話す

H29 年度 真喜良小学校環境学習

■第1回「サンゴって何だろう？」

実施日時：5月19日（金） 5校時（1時間）14：15～15：10

実施場所：5年生の教室

対 象：5年生 1組33名 2組33名 合計66名

活動概要：サンゴの生態を学ぶ。

目 的：①サンゴの生態を知る。

②サンゴについて興味を持つ。

【活動の流れ】

時刻	活動内容
14：15	全体 はじめの挨拶
14：20	「サンゴクイズ」 サンゴについて基本的なことを知る 「パネルシアター」 サンゴの生態や自分の生活との関わりについて知る。
14：40	「どーなるコーラル」 サンゴが環境によって増えたり減ったりする事を知る。 1クラスが行っている間、他のクラスはどのように減ったり増えたりするか見学する。
15：05	まとめ・振り返り
15：10	終了

真喜良小学校活動

■第2回「生きているサンゴと海の生き物をじっくり観察してみよう！」

実施日時：5月23日（火） 昼休み～5校時（1時間）13：20～14：55

実施場所：視聴覚室・理科室

対 象：5年生（66名）

活動概要：室内でのサンゴや生き物の観察。

目 的：①生きているサンゴの生態を知る。

②生き物をじっくり観察する力を身につける。

③図鑑を使って観察した魚を調べ、知識を身につける。

【活動の流れ】

時刻	活動内容
13：20	1組 理科室に集合 2組 視聴覚室に集合 挨拶、導入、
13：30	1組「サンゴ水槽」 生きているサンゴをじっくり観察する。 2組「大解明！！海の生き物ビフォー・アフター」 海で見られる生物をビデオで観察、スケッチして調べる。
14：05	休憩・移動
14：10	1組「大解明！！海の生き物ビフォー・アフター」 2組「サンゴ水槽」
14：45	移動 まとめ・振り返り
14：55	終了

真喜良小学校シュノーケリングプール講習 スケジュール

2017年6月15日(木) (1組32名・2組33名)

3校時～6校時(4時間)

9:45 集合(準備・打ち合わせ)

1組	2組	内容	備考
10:40 (15分)	14:10 (15分)	生徒集合1組(32名)2組(33名) 準備体操 挨拶・スタッフ紹介 道具の説明と選び方・実演 グループ分け	イルカと人間の比較
10:55 (70分)	14:25 (70分)	グループごとに練習開始 (道具をあわせ、シュノーケルに名前をはる) 1、バディ組 2、水慣れ(顔つけ・何もしないで膝を抱えて浮いてみるなど) 3、マスク脱着・マスク曇り止め、サイズ調整 バディどうしでの確認 (髪の毛が挟まってないか?) 4、シュノーケルの使いかた。 5、シュノーケルクリア・マスククリア 各グループで5分ほど休憩 6、フィンの使い方・立ち方 7、長く泳ぐ練習 (フラフープなど使って潜る練習)	
12:05	15:35	終了・器材片付け	
12:15 (15分)	15:45 (15分)	スタッフミーティング	不安な子供をチェックする。
昼休み 1時間40分	16:00	終了・片付け	

真喜良小学校 5年生 シュノーケリング海洋学習スケジュール

「シュノーケリングで身近な海の中を観察しよう！」

実施日時：6月29日（木）9：00～12：20 1校時～4校時（4時間）

実施場所：フサキリゾートホテル前の海

対 象：5年生 67名 1組（33名） 2組（34名）

活動概要：海洋でのシュノーケリング実習

目 的：①地元の海を観察し、海の中の世界を知り、実感する。

②海と自分たちとのつながりを感じてもらう。

	2組（34名）		1組（33名）
9：00	まきら小学校出発（バス）	9：00	まきら小学校出発（バス）
9：10	フサキ到着、大広間に荷物を部屋に置いた後ビーチに集合	9：10	フサキ到着、大広間に荷物を部屋に置く。 パズルのアクティビティ（大広間）：三輪 （プール見学の3名は浅瀬で練習：中川）
9：30	はじめの挨拶、：笠原 施設の説明、注意事項：松井さん 準備体操	9：45	ビーチに移動開始 透明度調査：三輪 （子供たちはゴーグル使用）
9：45	グループ分け マスク、ライフジャケット準備 （フィンは船）	10：20	はじめの挨拶、：三輪 施設の説明、注意事項：松井さん 準備体操、
10：00	準備ができた班から出発 シュノーケリング（30分ほど） 順にビーチへ戻る ビーチ最終戻り時間 10：50	10：35	グループ分け マスク、ライフジャケット準備 （フィンは船）
10：50	ビーチにて透明度調査：三輪 （子どもたちはゴーグル使用） 水浴び	10：50	準備ができた班から出発 シュノーケリング(30分ほど) 順にビーチへ戻り、水浴び ビーチ最終戻り時間 11：40
11：20	大広間にて着替え パズルのアクティビティ（大広間）：三輪	11：40	大広間にて着替え
12：00	まとめ、振り返り（大広間）	12：00	まとめ、振り返り（大広間）
12：10	フサキ発	12：10	フサキ発
12：20	まきら小学校到着	12：20	まきら小学校到着

平成 29 年度 真喜良小学校 第 5 回サンゴ学習

「まとめ・フサキの海絵巻・伝えたいこと」

実施日時：7月4日（火） 5校時～6校時（2時間）14:15～15:50

実施場所：5年生教室

対 象：5年生 1組33名 2組34名（合計67名）

活動概要：4回目までの振り返りをしながら学んだことを海絵巻に落とし込んでいく。

振り返りながら学んだこと、調べたことを人に伝える

目 的：①観察した生き物を地図に落とし込む。

②海のこと、海とのつながりについて考える。

③振り返り

④学んだことを誰にどのように伝えたいか考える。

【活動の流れ】

時刻	活動内容
14:15	はじめの挨拶
14:20	今までの授業の写真を見せる（パソコンの写真） 絵巻の見本に魚の絵を落とし込んでいく。 どんな場所にどんなふうにしたかをみんなでシェアする。 絵巻全体の話。陸からフサキ沖までのつながりを軽く触れる。
14:40	去年のサンゴの大規模白化の話 フサキの去年までの綺麗な写真・今の写真（パソコンの写真:2分） いろいろな活動の事例や実例を説明しながら、実際に行っている活動を紹介する。（NHKの動画:9分） この授業の目的をもう一度話す、講師側の思い。 キーワード 「生態」・「守る」・「私たちの生活と海」
15:00	休憩
15:05	「今度はみんなが伝える人になろう」 「人に伝える」アクティビティー

15 : 15	※ここからはグループごと 楽しかったこと、伝えたい事、調べたい事をワークシートに書き出す。 ① 伝えたいテーマ (調べたいこと) ② 誰に伝えたいか? ③ 伝えることでどうなって欲しいか?
15 : 40	グループで発表
15 : 50	終了